

難局を乗り越え未来を創る

新型コロナウイルス感染症により社会経済が激変する中、本年はウィズコロナの視点で感染症対策を徹底しながら地域経済の再生を図るとともに、アフターコロナを見据え、街のにぎわい創出や観光振興による交流人口の回復・拡大を図り、新産業の創出などに繋がる下地づくりへの積極的な取り組み、DX(デジタルトランスフォーメーション)を生かした産業の高度化等を行うことで地域経済の再興を目指していかねばならない。また、コロナ禍で加速した社会変化への対応は急務であり、生産性の向上や新しい価値創造などにより企業の競争力も高めていく必要がある。加えて、グローバル化が進展する中では、SDGsの考えを広く地域に根付かせていくことも重要となる。

震災から10年を迎え、宮城県と仙台市では、新たな指針による地域づくりがスタートする。宮城・東北の中核都市である仙台が持続的に発展し、地方創生の実現を図るためには、地域経済の礎である企業の活力向上と、魅力と活気あふれる都市機能の強化がより一層求められるとともに、それを支える仙台商工会議所の果たすべき役割が従来にも増して重要なものとなっていく。そのため、本年130周年を迎える仙台商工会議所は、地域総合経済団体としての存在感を一層高め、関係機関との連携を強固にしながら、以下の項目に全力で取り組んでいく。



ウィズコロナ・アフターコロナ時代における地域経済の再興

1. ウィズコロナにおける中小企業支援の取り組み

— 地域企業の事業継続と安定的な経済活動に向けて —

- 地域企業のニーズの的確な把握、新型コロナウイルスの影響を受ける事業所に寄り添う伴走型の経営相談体制強化、必要な支援の要望
- オンライン経営相談や、新型コロナウイルスに関する補助金・給付金、小規模事業者持続化補助金をはじめとした国などによる各種制度の申請支援・相談強化・情報発信
- 「仙台 感染症対策・地域経済循環プロジェクト」などを通じた新しい生活様式の中での感染症対策と社会経済活動との両立
- コロナ禍で加速したデジタル化、業態転換など経営環境変化への対応支援
- オンラインで24時間受講できるWEBセミナーの利用促進やWEB検定試験の新設によるコロナ禍における人材育成支援
- コロナ禍での人脈形成をサポートする交流会の開催によるビジネスチャンス拡大、および新商品・サービス開発サポート・伊達な商談会の開催などによる販路開拓支援
- 感染症対策も含めたBCPの策定・啓発・情報発信

2. アフターコロナを見据えた地域再興への取り組み

— 震災10年 力強く飛翔する仙台の未来を目指して —

- 感染症対策を講じた仙台七夕まつりの開催、仙台初売りなどの祭り・伝統行事、その他各種イベント等の実施による街のにぎわい創出
- 街の強みを磨き、回遊性を高め、将来にわたり選ばれ続ける新たな投資を呼び込む都心づくりの推進
- 東京オリンピック・パラリンピック、東北DCなどを契機とした、東北が一体となったプロモーションの実施による交流人口の回復・拡大
- 街の魅力を高め人を呼び込むために商店街が行う活性化事業への支援
- 24時間運用可能となった仙台国際空港の利用促進などを通じた、経済・観光交流の促進
- アフターコロナ下で中小企業が取り組むDX等新しいビジネスモデルの構築支援
- 次世代放射光施設の活用をはじめとした地域産業の高度化、新産業の創出等による都市力向上

I. 企業活力 + 生産性向上



感染症対策の徹底や多発する自然災害への備えを促すなど安心して企業活動を行える環境整備に努めながら、地域企業の安定的かつ持続的な発展に向けた経営支援および各種制度等の情報発信、デジタル化サポート等を通じ、仙台経済の回復・再興を強力に後押しします！

主な地域課題・商工会議所の使命	仙台商工会議所の2021年度の主な取り組み
1. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地域企業の経営力強化支援 ／各種支援制度の積極的活用	(1) 「経営発達支援計画」に基づいた小規模事業者支援施策の実施（経営計画策定、資金調達、各種補助金申請支援、 デジタル申請支援 、 オンライン相談窓口の開設 等） (2) 「経営革新等認定支援機関」としての中小・小規模事業者支援の実施 (3) 感染症により経営環境が悪化した事業者の再建に向けた事業計画策定等の支援
2. 企業のデジタル化推進による生産性向上への対応	(1) 業務効率化・生産性向上のためのデジタル活用支援（ IT導入補助金等各種補助金活用支援・情報提供 、 ITコーディネーターなどによる支援強化 等） (2) 新型コロナウイルスにより加速化するデジタル社会に対応するための取り組み（中小企業の デジタル化推進に向けたセミナー 、各種デジタルツールの利用促進等） (3) 人材育成に関わる支援施策の実施（ 会員向けWEBセミナー やパソコン教室の運営を通じたコロナ禍にも対応できる人材育成支援等）
3. 企業の人材確保への対応	(1) 新型コロナウイルスの影響による地方回帰の傾向を踏まえた学生の地元定着・U・I・Jターンの促進（就職情報交換会、若手経営者との交流事業等） (2) 人材育成に関わる支援施策等の実施（講習会、セミナー、検定試験の活用による人材育成支援等） (3) 企業の福利厚生充実と健康経営の実現による人材定着支援
4. 創業支援の強化	(1) 創業計画策定・資金調達などから創業後の事業継続まで含めた伴走型支援 (2) 新設する「 創業応援助成金 」による地域経済の担い手である創業者の支援
5. ビジネスチャンスと販路の拡大・創出	(1) 人脈形成をサポートする各種交流会の実施 (2) 販路開拓につながる各種支援（新たな商品・サービス開発支援、合同プレス発表会などによるPR支援、「伊達な商談会」の開催、海外展開支援等）
6. 事業承継など世代交代期を迎える事業所への対応	(1) 事業承継センターの運営を通じた支援強化（承継計画策定支援、承継を検討する企業の「 企業価値診断事業 」、事業承継税制など各種施策の活用支援等）
7. 頻発する自然災害・感染症等リスク対応支援 ／BCP(事業継続計画)の普及啓発の強化	(1) 感染症対策も含めたBCP等の啓発・情報発信（損害保険会社等との連携によるBCP策定支援、関連セミナーの開催） (2) 多様化する経営リスクに備えた会員向け保険制度の普及促進

Ⅱ. 地域力 + 都市力向上



感染拡大防止の継続的な呼びかけなどウィズコロナ・アフターコロナの視点を踏まえながら、震災10年を迎えた中でも引き続き真の復興を目指し、仙台の都市力向上と、仙台七夕まつりの開催等を通じた街のにぎわい創出に取り組みます！

主な地域課題・商工会議所の使命	仙台商工会議所の2021年度の主な取り組み
1. ウィズコロナにおける感染症対策と社会経済活動との両立	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新しい生活様式による地域経済循環の取り組み（「仙台 感染症対策・地域経済循環プロジェクト」による感染防止対策運動の実施および感染症に関する各種情報発信、東北域内観光の推進、安全な買い物環境づくり支援等） (2) 感染症対策を徹底した祭り・行事・イベントの実施（仙台七夕まつりの開催、仙台初売りなど伝統の継承、各種イベントの実施等）
2. 仙台の基盤となる都市機能の強化とにぎわい創出・回遊性向上	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新たな賑わい創出や将来を見据えた仙台の都市力向上に向けた取り組みの推進（「チャレンジシティ仙台」をベースとした官民一体となった街づくりの実践…定禅寺通エリア・青葉通の活性化、県民会館移転後の跡地活用、青葉山公園整備、市庁舎建て替え、音楽ホール整備など新たな投資を呼び込むための回遊性向上に向けた取り組み、仙台Ma a S、せんだい都心再構築プロジェクトとの連携等） (2) 学都まちづくりの推進（仙台都心エリアの大学と商店街などとの連携強化等）
3. アフターコロナも見据えた交流人口と観光消費の回復・拡大 ／国際観光都市を目指した態勢強化 ／東京五輪と東北DCへの対応 ／伝統行事や文化・スポーツの活用	<ul style="list-style-type: none"> (1) 東北の祭りなど、さまざまなコンテンツを活用した、東北の元気を発信するオール東北による継続的なプロモーションの実施（「東北絆まつり2021山形」、「東北のまつりポータルサイト」による祭り・伝統行事の情報発信等） (2) 東京オリンピック・パラリンピック、東北デスティネーションキャンペーンを契機とし、アフターコロナも見据えた国内外客の受入態勢整備に向けた取り組み (3) 仙台七夕まつりや仙台初売り、プロスポーツなど、地域資源の磨き上げを通じた仙台の街の魅力向上推進 (4) 仙台空港の路線回復・拡大や、仙台に滞在しながら東北の周遊観光を楽しむためのゲートウェイ機能の充実と情報発信強化 (5) 継続的な国際経済交流の推進
4. 市内商店街の活性化	<ul style="list-style-type: none"> (1) 商店街活性化支援（「仙台市中心部商店街活性化協議会」などへの参画、仙台七夕まつりなど各種行事のあり方検討、年末お客様感謝祭や周辺地域商店街が実施する活性化事業の支援等）
5. 各種インフラ整備・利活用促進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 仙台東道路など高規格道路網整備や交通結節機能強化への取り組み (2) 仙台国際空港・仙台国際貿易港の機能強化
6. 新産業の創出・活用 ／次世代放射光施設の利活用促進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 仙台のポテンシャルを高める都市基盤づくりのための産学官金連携による地域産業の高度化、イノベーションによる新たな成長促進 (2) 次世代放射光施設による地域経済への大きな波及効果を目指す「光イノベーション都市・仙台」の実現に向けた取り組み

Ⅲ. 組織力



会員・地域企業に支えられて創立130周年！
発信力を強化し、これからもより一層地域の力になれる商工会議所を目指します！

主な商工会議所の課題・使命	仙台商工会議所の2021年度の主な取り組み
1. 地域商工業者の声の集約・発信	<ul style="list-style-type: none"> (1) コロナ禍における地域企業の事業継続、仙台の都市力向上、震災復興の推進を図る提言・要望の実施
2. 会員企業の利用率・満足度向上	<ul style="list-style-type: none"> (1) 会員企業のニーズ掌握と会員向けメニューの利活用を提案する継続的な訪問活動 (2) 多様なステークホルダーによる組織運営（商工会議所議員総会・常議員会ほか各種会議、部会・女性会・青年部活動、第5期中期ビジョンの策定、各種外郭団体運営等）
3. 商工会議所活動の発信力強化とデジタル実装の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 各種ツール・媒体を活用した情報発信力強化（月報・メールニュース・SNSなどによる情報発信、各種メディアの活用、仙台商工会議所活用ガイドブックの発行によるサービスメニュー発信強化等） (2) 東日本大震災の記憶と商工会議所の対応を後世に残す震災10年史の発行 (3) 経営相談、セミナー、交流会、講演会、会議等、会議所事業のオンライン化による、感染症をはじめとした環境の変化時でも支援サービスを提供できる手法の構築、および多岐にわたる会員ニーズに、迅速に対応するための内部業務効率化に向けたデジタル化推進
4. 創立130周年関連事業実施	<ul style="list-style-type: none"> (1) 創立130周年記録誌の発行をはじめとする記念事業の実施